

選手・監督注意事項

- (1) 本大会は平成28年度公益財団法人日本陸上競技連盟規則により行う。
- (2) 練習について
補助競技場を利用すること。ただし、円盤投の補助競技場内の練習は禁止する。
- (3) 招集について
ア 選手招集所は第4ゲート付近のスタンド下室内走路に設け、招集時刻を次の通りとする。
・トラック……第一次招集完了時刻は競技開始30分前、第二次招集完了時刻（競技場所）は15分前に完了する。
・フィールド…第一次招集完了時刻は競技開始50分前、第二次招集完了時刻（競技場所）は40分前に完了する。
イ 招集の方法
・棄権する場合は第一次招集完了時刻までに招集所に申し出て、自分の名前に取り消し線を引くこと。届け出がない場合は出場する意志があるものとして扱う。
・第二次招集は、すべての選手について各競技の開始場所で行う。

- (4) ナンバーカードについて
受付時に配布される各地区指定のものを、そのままの形でユニホームの胸部と背部に着用すること。ただし、跳躍競技に出場する選手は、胸部または背部のいずれか一方でよい。
トラック競技に出場する選手は、受付時に配布される腰ナンバーカードを右腰に着用すること。ただし、長距離種目(800m, 1500m, 3000m)においては第二次招集時に役員から配布される腰ナンバーカードを着用すること。

- (5) トラック競技について
・トラック競技は予選・決勝を行う。ただし、400m、800m、1500m、3000mはタイムレース決勝とする。
・リレー競技のオーダーは、プログラム添付のオーダー用紙に記入し、予選は競技開始時刻1時間前、決勝は30分前までに招集所に提出すること。提出が遅れたチームは出場できない。（予選とメンバーの変更がない場合でも必ず提出すること。）
・リレー競技で使用したテープ等は、競技後直ちに各自取り除き持ち帰ること。

- (6) 跳躍競技のバーの上げ方を次の通りとする。（コンディションにより変更する場合がある。）

	種別	練習	競 技				
走	共 男	1 m 5 0	1 m 5 5	1 m 6 0	1 m 6 5	1 m 7 0	以後 3 cm 毎
	2 男	1 m 4 0	1 m 4 5	1 m 5 0	1 m 5 5	1 m 6 0	以後 3 cm 毎
高	1 男	1 m 2 5	1 m 3 0	1 m 3 5	1 m 4 0	1 m 4 5	以後 3 cm 毎
	共 女	1 m 3 0	1 m 3 5	1 m 4 0	1 m 4 5	1 m 5 0	以後 3 cm 毎
跳	2 女	1 m 2 5	1 m 3 0	1 m 3 5	1 m 4 0	1 m 4 5	以後 3 cm 毎
	1 女	1 m 1 5	1 m 2 0	1 m 2 5	1 m 3 0	1 m 3 5	以後 3 cm 毎
棒 高 跳		1 m 9 0	2 m 5 0 ~ 3 m 0 0 まで 1 0 cm 毎、以降役員が指示				

- (7) 競技について
・1年男子100mHは、ハードルの高さ83.8cmでインターバルは13.00m-8.50m-10.50mで行う。
・2年男子・共通男子110mHは、ハードルの高さ91.4cmでインターバルは13.72m-9.14m-14.02mで行う。
・女子100mHは、ハードルの高さ76.2cmでインターバルは13.00m-8.00m-15.00mで行う。
・1年男子砲丸投の砲丸の重さは4.00kgとする。
・2年男子・共通男子砲丸投の砲丸の重さは5.00kgとする。
・女子砲丸投の砲丸の重さは2.721kgとする。
・本競技場は全天候舗装につきスパイクの針の長さは9mm以下とする。
- (8) 表彰について
・表彰は各種別の各種目3位まで行う。競技終了後に係員の指示に従い、表彰者控室（玄関ロビー）に集合すること。
・団体表彰は男女別総合として各3位までとし、閉会式において実施する。